

ロバート・サウジー

1 ブレンハイムの戦い

1

ある夏の夕べ

仕事を終えたカスパー爺さんは
小屋の入り口に座って

夕日を浴びていた

そばでは 孫娘のウィルヘルミンが
芝生の上で遊んでいた

5

2

その横で 弟のピーターキンが

何か大きな丸いものを転がしていた

小川のところで遊んでいた

見つけたものらしい

弟は 「これなあに」と訊いてきた

とても大きくて ツルツルして 丸いもの

10

3

カスパー爺さんがそれを受け取ると

ピーターキンはそばで 何だろうとワクワクしていた

やがて爺さんは 頭を振って

思わずため息を漏らした

「これは可哀想な兵隊さんの頭蓋骨だよ

立派な勝利の戦場で死んだ兵隊さんだ

15

4

お庭でも見つかるよ

この辺りにはたくさんあるんだ

爺ちゃんも畑でしょっちゅう

鋤の刃が当たって掘り起こすんだよ

たくさんの たくさんの兵隊さんたちが

立派な勝利の戦場で殺されたのさ」

20

5

「それって何の戦いだったの」 25
 幼いピーターキングが大声で訊いた
 姉のウィルヘルミンも爺さんを見上げて
 知りた気な眼差し
 「戦争の話をしてよ
 何のために戦ったの」 30

6

カスパー爺さんが語り始めた
 「イギリスの兵隊さんがフランスを負かしたんだ
 何のために戦ったかは
 爺ちゃんにもよくわからんが
 みんなが口をそろえて 35
 それは有名な勝利だった と言っている

7

爺ちゃんの父ちゃんはその頃ブレンハイムに住んでいて
 向こうの小川のそばだよ
 住んでた家が焼け落ちて
 命からがら逃げ出した 40
 家族みんなで逃げ出したんだが
 寝る所なんかどこにも無かった

8

剣を交えて 火を放たれて
 国くに中じゆうが焼け野原
 お腹なかの大きなお母さんたちや 45
 生まれたばかりの赤ちゃんも たくさん死んだ
 でも そんなことはネ
 どんな有名な勝利にも付きものなんだよ

9

戦い勝った後の戦場は
 見るも痛ましい光景だったそうだ 50
 何万もの死体がゴロゴロ横たわって
 強い陽差しに腐っていくんだ

でも そんなことはネ
有名な勝利の後では当たり前さ

10

勝利に導いたマールバラ公バンザイ 55

そして われらが司令官プリンツ・オイゲン万歳」

「違うわ それはとても酷いことじゃなかったの」

孫娘ウィルヘルミンが言った

「いいや いいや おまえネ

それは 有名な勝利だったんだ 60

11

みんなが公爵を褒めたんだよ

なんせ この大戦に勝ったんだから」

幼いピーターキングが

「でも 後でどんないいことあったの」

「爺ちゃんにもよくわからん 65

でも それは有名な勝利だったんだ」

(山中光義訳)